

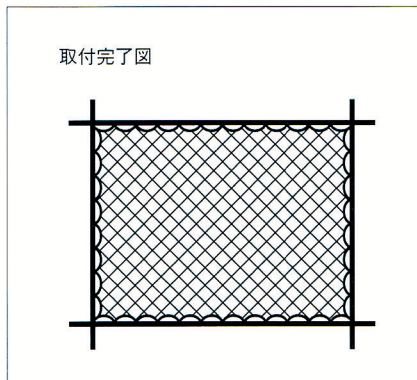
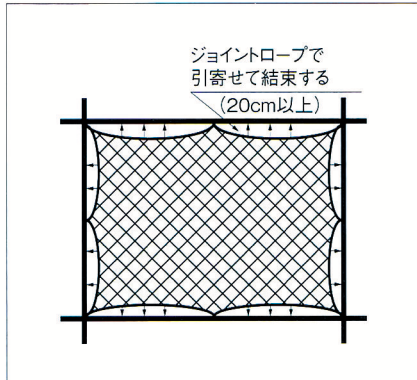
●水平ネットの取付方法

■単体ネットの取付方法

(基本的には8点支持)

ネットを、取付ける際、事前にどの範囲の作業者の墜落防止に役立てるか十分検討して下さい。また、より安全性を高めるためネット周辺のあきは、なるべく20cm以内になるように取付けて下さい。

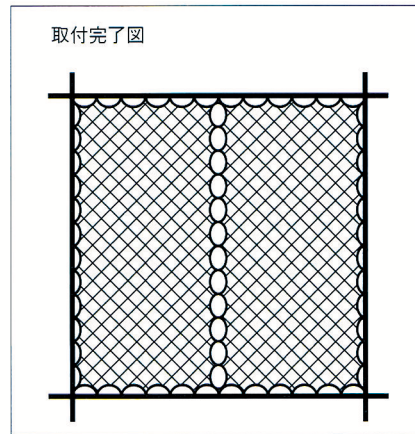
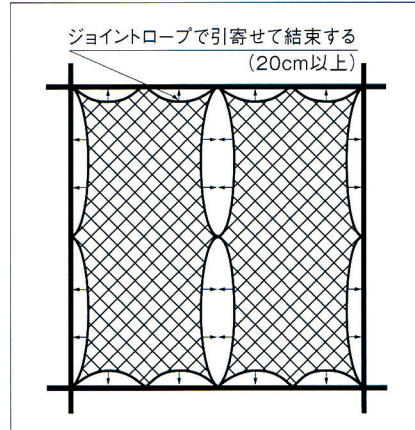
●ジョイントロープの取付方法



■複合ネットにする場合の取付方法

ネット同士を複合させる場合、それぞれの縁網を20cm以下の間隔で強く結んで下さい。

●ジョイントロープの取付方法



単体ネット、複合ネットを取付ける場合、合成繊維ロープ(ジョイントロープ)を使用して下さい。緩衝性があり、より安全件が高まります。また、番線類の使用は、衝撃時にロープがくい切られるおそれがあるので、好ましくありません。

●安全ネットの落錘による性能

初期たわみ	減速度(G)	網地の異常
0.15L±20%	15.0以内	貫通しない

※Lは安全ネットの短辺長(m)とする。

●人体に衝撃力が作用した際の人体に及ぼす影響(NASA, JUNE, 1959)

減速度(G)	損傷度
17G	無傷
17G ~ 42G	中程度傷害
42G	重傷又は死亡